

# ひょうごらくのうメモ

平成27年12月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “うしをおろすぞ” 赤松 恵麻 8才 (洲本市)  
目次 (第32回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 27年11月、12月
3	計画生産推進一覧表《27年度11月》
4	用途別販売成績《27年度11月》
5	生乳検査実績速報《27年度11月》
6	淡路家畜市場情報《27年度11月》
7	隣県家畜市場情報《27年度11月》
8	北海道産牛価格情勢《27年度11月》
9	北海道乳牛産地情報《27年度11月》
10	牛群成績平均情報《27年度11月》
11	乳用牛改良情報《27年度11月》
12	輸入粗飼料の情勢《27年度11月》
13	全国農業新聞 もう～もう～スクール in 兵庫
14	第50回酪農公開講座 主催者あいさつ・開催地あいさつ
15	第50回酪農公開講座レポート
16	平成27年度兵庫県乳牛共進会入賞牛一覧
17	全酪連 酪農セミナー2016のご案内

発行:兵庫県酪農農業協同組合連合会

# 酪農メモ

平成27年12月  
兵庫県酪連

## 報告

### 1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成27年10月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成27年 4月	625.0	99.7
平成27年 5月	649.0	99.8
平成27年 6月	624.7	100.9
平成27年 7月	628.7	101.8
平成27年 8月	608.5	101.4
平成27年 9月	592.9	101.6
平成27年10月	603.3	99.1
平成27年11月		
平成27年12月		
平成28年 1月		
平成28年 2月		
平成28年 3月		
平成27年度累計	4,332.0	99.1

### 2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く）

（平成27年11月・前年より132.0減、・受託9団体中4団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成27年度累計	87,282,708	94.4	89.8	
平成27年 4月	7,579,585	95.4	90.2	327
平成27年 5月	7,641,564	93.5	89.2	324
平成27年 6月	7,082,231	95.1	89.1	321
平成27年 7月	7,003,371	99.0	91.9	321
平成27年 8月	6,711,744	98.1	93.4	320
平成27年 9月	6,579,859	98.4	90.0	320
平成27年10月	6,751,790	95.5	91.0	319
平成27年11月	6,697,989	98.1	91.9	315
平成27年12月				
平成28年 1月				
平成28年 2月				
平成28年 3月				
平成27年度累計	56,048,133	96.5	90.8	

### 3. 行事メモ <平成27年11月、12月>

#### 11月

◆ 19日「第50回酪農公開講座」  
別添のとおり。

◆ 21日 第33回らくのうフェスティバル  
平成27年度兵庫県乳牛共進会  
淡路島牧場にて第33回兵庫県らくのうフェスティバルを開催し、  
兵庫県産牛乳まつりコーナーでは、牛乳のつかみどりや試飲、乳製品の即売、絵画コンクール等を行った。

また、乳牛共進会には、ジェネティクス北海道道央広域事業所 業務課長 人見氏を審査委員長として迎え、出品牛58頭の審査を行った（結果は別添のとおり）。

12月

- ◆ 9日 兵庫県酪農農業協同組合 創立総会  
兵庫県酪農農業協同組合の創立総会が西神文化センター大ホールで開催され、上程された下記の全議案とも可決承認されました。

第1号議案「定款の承認について」

第2号議案「設立経過報告書及び事業計画書の承認について」

第3号議案「役員を選任について」

第4号議案「外部出資について」

第5号議案「附帯決議について」

- ◆ 11日 理事会

1. 報告事項

- 1) 平成27年度計画生産進捗状況について
- 2) 平成27年度上期の収支状況及び期中監査について
- 3) 兵庫県酪農農業協同組合について
- 4) 近畿生乳販連について
- 5) 内部監査の実施結果について
- 6) 会計検査院実施検査の実地について

2. 協議事項

- 1) 兵庫県酪農農業協同組合の設立に伴う業務方針について
- 2) 平成27年度酪農研究会開催要領について
- 3) 特定個人情報取扱規程の制定について
- 4) 就業規則の一部改正について
- 5) 酪農業賠償責任補償制度取扱内規の一部改正について
- 6) 兵庫県酪農ヘルパー事業円滑化対策事業実施要領の平成27年度実施計画の承認について
- 7) 兵庫県酪農ヘルパー事業円滑化対策事業実施要領の別紙（平成28年度）の制定について

なお、兵庫県酪農農業協同組合の設立に伴い、会員団体長会議を開催しその内容についての説明とご今後の対応についてご理解を得ることとなりました。

4. 行事予定<平成27年12月、1月>

- 12月15日 第14回全日本ホルスタイン共進会解団式
- 12月28日 仕事納め
- 1月 4日 仕事はじめ
- 1月 5日 内部会議
- 1月 7日 兵庫県ホルスタイン改良協議会役員会

1 2月精液配布コース予定日

8日 西播コース 15日 東播コース 16日 淡路コース 22日 丹波コース

1月精液配布コース予定日

6日 但馬コース 19日 西播コース 20日 淡路コース 26日 丹波コース

# 酪農メモ

平成27年12月  
兵庫県酪連

## 報告

### 1. 生乳生産量の動き (全国)・・・(平成27年10月・牛乳乳製品統計)

	生乳生産量 (千トン)	対前年比 (%)
平成27年 4月	625.0	99.7
平成27年 5月	649.0	99.8
平成27年 6月	624.7	100.9
平成27年 7月	628.7	101.8
平成27年 8月	608.5	101.4
平成27年 9月	592.9	101.6
平成27年10月	603.3	99.1
平成27年11月		
平成27年12月		
平成28年 1月		
平成28年 2月		
平成28年 3月		
平成27年度累計	4,332.0	99.1

### 2. 生乳計画生産推進の状況 (兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く)

(平成27年11月・前年より132.0減、・受託9団体中4団体が前年より増加)

	計画生産対象数量 (kg)	対前年比 (%)	対前々年比 (%)	戸数 (戸)
平成27年度累計	87,282,708	94.4	89.8	
平成27年 4月	7,579,585	95.4	90.2	327
平成27年 5月	7,641,564	93.5	89.2	324
平成27年 6月	7,082,231	95.1	89.1	321
平成27年 7月	7,003,371	99.0	91.9	321
平成27年 8月	6,711,744	98.1	93.4	320
平成27年 9月	6,579,859	98.4	90.0	320
平成27年10月	6,751,790	95.5	91.0	319
平成27年11月	6,697,989	98.1	91.9	315
平成27年12月				
平成28年 1月				
平成28年 2月				
平成28年 3月				
平成27年度累計	56,048,133	96.5	90.8	

### 3. 行事メモ <平成27年11月、12月>

#### 11月

◆ 19日「第50回酪農公開講座」  
別添のとおり。

◆ 21日 第33回らくのうフェスティバル  
平成27年度兵庫県乳牛共進会

淡路島牧場にて第33回兵庫県らくのうフェスティバルを開催し、  
兵庫県産牛乳まつりコーナーでは、牛乳のつかみどりや試飲、乳製品  
の即売、絵画コンクール等を行った。

また、乳牛共進会には、ジェネティクス北海道道央広域事業所 業務課長 人見氏を審査委員長として迎え、出品牛58頭の審査を行った(結果は別添のとおり)。

12月

- ◆ 1日 内部会議
- ◆ 9日 兵庫県酪農農業協同組合 創立総会

#### 4. 行事予定<平成27年12月、1月>

- 12月15日 第14回全日本ホルスタイン共進会解団式
- 12月28日 仕事納め
- 1月 4日 仕事はじめ
- 1月 5日 内部会議
- 1月 7日 兵庫県ホルスタイン改良協議会役員会

#### 12月精液配布コース予定日

8日 西播コース 15日 東播コース 16日 淡路コース 22日 丹波コース

#### 1月精液配布コース予定日

6日 但馬コース 19日 西播コース 20日 淡路コース 26日 丹波コース

平成27年度11月分計画生産推進一覽表

委託団体名	11月分		今年度累計	前年対比	月別	(単位:kg, %)	
	生乳生産乳量	前年対比				総委託乳量	前年対比
兵庫六甲農業協同組合	1,445,530.0	100.7	12,115,430.0	101.6	4月	7,579,585.0	95.4
みのり農業協同組合	365,820.0	96.6	3,248,360.0	98.6	5月	7,641,864.0	93.5
真播磨農業協同組合	1,686,248.0	92.6	13,733,606.0	91.9	6月	7,082,231.0	95.1
西播磨農業協同組合	526,178.0	98.9	4,514,249.0	104.2	第1四半期	22,303,380.0	94.6
たじま農業協同組合	41,760.0	86.3	346,400.0	84.0	7月	7,003,371.0	99.0
北但路農業協同組合	198,050.0	104.0	1,605,774.0	104.7	8月	6,711,744.0	98.1
兵 equal 丹但農業協同組合	434,725.0	104.3	3,556,577.0	103.4	9月	6,579,859.0	98.4
淡路日の出農業協同組合	387,070.0	119.2	3,277,750.0	121.4	第2四半期	20,294,974.0	98.5
淡路島藤農業協同組合	1,630,618.0	95.8	13,649,987.0	88.1	10月	6,751,790.0	95.5
					11月	6,697,989.0	98.1
					12月		0.0
					第3四半期	13,449,779.0	
					1月		0.0
					2月		0.0
					3月		0.0
					第4四半期	0.0	0.0
合計	6,697,989.0	98.1	56,048,133.0	96.5	合計	56,048,133.0	

委託団体名		11月分	今年度
生乳生産乳量		生乳生産乳量	累計
兵庫六甲農協			
みのり農協			
真播磨農協	18,512.0	171,374.0	
西播磨農協	1,630.0	14,995.0	
たじま農協			
北但路農協			
兵 equal 丹但農協			
日の出農協			
淡路島藤農協	18,788.0	180,379.0	
合計	38,930.0	366,748.0	

今年度	
総乳量	
12,115,430.0	
3,248,360.0	
13,904,980.0	
4,529,244.0	
346,400.0	
1,605,774.0	
3,556,577.0	
3,277,750.0	
13,830,366.0	
56,414,881.0	

4月1日		増減数		前年対比	
49	-1	48	98.0%		
19	0	19	95.0%		
46	-2	44	88.0%		
15	0	15	100.0%		
3	0	3	100.0%		
14	0	14	100.0%		
26	-2	24	92.3%		
28	-1	27	122.7%		
127	-6	121	89.6%		
327	-12	315	94.3%		

\* 戸数参照:「個人別乳量報告に係る調査等報告書」

平成27年度11月用途別販売実績（速報）

平成27年12月15日  
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計											
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %										
北海道	302,972	102.0 (102.5)	2,533,425	101.7 (102.1)	北海道	302,972	102.0	2,533,425	101.7										
青森	4,997	99.3	41,605	95.2	/	/	/	/	/										
岩手	16,087	101.6	134,821	100.1															
宮城	9,412	100.4	78,805	99.9															
秋田	2,170	96.8	18,200	97.8															
山形	5,096	99.9	43,994	100.6															
福島	5,332	94.6	45,736	96.5															
東北生乳販連	43,093	99.7 (100.0)	363,161	99.0 (99.2)						東北生乳販連	43,092	99.7	363,152	99.0					
茨城	12,413	99.3	104,139	99.6						/	/	/	/	/					
栃木	25,968	102.7	216,275	104.0															
群馬	16,729	99.9	140,448	99.8															
埼玉	4,489	97.7	38,201	96.0															
千葉	16,896	97.9	142,113	99.6															
東京	764	95.7	6,294	96.8															
神奈川	2,991	96.0	25,541	96.5															
山梨	1,017	102.8	8,492	102.0															
静岡	6,729	99.3	56,694	99.6															
関東生乳販連	87,997	99.9	738,198	100.6	関東生乳販連	87,997	99.9	738,198	100.6										
新潟	3,774	96.3	32,478	96.5	/	/	/	/	/										
富山	981	98.0	8,388	97.4															
石川	1,712	99.9	14,229	98.2															
福井	500	96.4	4,319	99.9															
北陸酪連	6,967	97.4	59,414	97.2											北陸酪連	6,967	97.4	59,414	97.2
長野	7,821	96.5	66,207	97.5						/	/	/	/	/					
岐阜	3,216	96.8	26,815	96.6															
愛知	14,261	95.9	120,420	97.6															
三重	4,094	97.6	33,551	96.9															
東海酪連	29,392	96.4	246,993	97.4											東海酪連	29,392	96.4	246,993	97.4
滋賀	1,524	114.9	12,839	114.3											/	/	/	/	/
京都	1,648	93.7	14,377	96.3															
大阪	785	99.7	6,586	98.3															
兵庫	6,698	98.1	56,048	96.5															
奈良	1,981	99.1	16,762	100.6															
和歌山	369	113.2	3,127	111.9															
近畿生乳販連	13,004	99.8	109,740	99.4	近畿生乳販連	13,004	99.8	109,740	99.4										
鳥取	4,459	98.3	36,920	100.1	/	/	/	/	/										
島根	5,174	104.3	42,823	104.6															
岡山	7,358	99.3	62,292	100.6															
広島	3,858	98.8	32,553	97.1															
山口	1,289	98.6	8,408	76.8															
中国生乳販連	22,137	100.1 (100.1)	182,997	99.3 (100.9)						中国生乳販連	22,137	100.1	182,997	99.3					
徳島	2,452	94.7	20,867	97.1						/	/	/	/	/					
香川	2,722	97.4	23,110	99.9															
愛媛	2,345	85.5	19,737	86.7															
高知	1,727	97.1	14,320	97.5															
四国生乳販連	9,246	93.4 (96.6)	78,034	95.1 (98.2)											四国生乳販連	9,246	93.4	78,034	95.1
福岡	6,428	95.2	54,087	99.8											/	/	/	/	/
佐賀	1,318	99.3	11,040	99.0															
長崎	3,436	89.5	28,353	90.6															
熊本	19,588	100.0	164,075	103.2															
大分	5,765	96.9	49,339	98.4															
宮崎	6,598	98.6	55,491	100.1															
鹿児島	7,023	99.4	60,302	101.0															
九州生乳販連	50,155	97.9 (98.8)	422,688	100.4 (101.3)	九州生乳販連	50,155	97.9	422,688	100.4										
都府県	261,991	98.8 (99.2)	2,201,225	99.5 (99.9)	都府県	261,990	98.8	2,201,215	99.5										
合計	564,963	100.5 (100.9)	4,734,650	100.6 (101.1)	合計	564,962	100.5	4,734,640	100.6										

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比



## 3) 飲用牛乳向

## 4) はっ酵乳等向

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	66,445	107.0	521,284	99.7	北海道	984	70.3	13,211	111.3
東北生乳販連	32,370	97.6	266,386	98.6	東北生乳販連	5,563	115.8	50,752	114.2
関東生乳販連	69,091	101.1	563,035	102.0	関東生乳販連	12,634	98.9	104,007	97.5
北陸酪連	6,661	97.0	56,610	97.4	北陸酪連	211	104.2	1,955	107.9
東海酪連	24,318	91.8	204,204	95.5	東海酪連	3,810	133.4	31,039	110.6
近畿生乳販連	12,227	100.0	102,835	99.7	近畿生乳販連	775	97.6	6,593	99.0
中国生乳販連	16,097	100.3	131,617	98.8	中国生乳販連	4,815	102.5	40,448	101.8
四国生乳販連	8,700	92.2	72,192	94.5	四国生乳販連	294	129.9	2,403	128.8
九州生乳販連	37,237	95.8	308,810	98.8	九州生乳販連	6,678	109.7	57,229	109.4
都府県	206,701	97.8	1,705,690	99.2	都府県	34,781	107.2	294,427	104.6
合計	273,145	99.9	2,226,974	99.3	合計	35,765	105.7	307,638	104.8

## 5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

## 6) 生クリーム向け

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	97,390	104.8	873,733	109.2	北海道	104,737	97.4	841,599	98.5
東北生乳販連	3,177	100.1	30,318	86.3	東北生乳販連	1,701	94.9	13,565	90.2
関東生乳販連	4,590	90.9	56,764	94.0	関東生乳販連	1,620	88.6	13,863	96.0
北陸酪連	38	135.8	393	56.4	北陸酪連	52	97.4	411	95.9
東海酪連	708	95.6	7,343	89.8	東海酪連	419	145.9	3,237	127.6
近畿生乳販連	0	-	294	50.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	440	79.8	4,337	100.9	中国生乳販連	752	96.5	6,325	94.6
四国生乳販連	66	147.0	1,974	86.1	四国生乳販連	177	95.8	1,417	96.7
九州生乳販連	2,775	95.8	30,177	95.7	九州生乳販連	3,368	103.2	25,687	108.2
都府県	11,793	94.4	131,602	92.0	都府県	8,089	98.7	64,504	100.3
合計	109,183	103.6	1,005,335	106.6	合計	112,826	97.5	906,102	98.6

## 7) チーズ向け

## 8) 全乳哺育向け

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	33,417	100.7	283,598	93.6	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	281	98.3	2,131	96.9	東北生乳販連	1	96.7	10	98.8
関東生乳販連	62	102.0	529	111.4	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	95.5	44	99.1	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	137	104.4	1,170	110.9	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	117.9	17	197.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	33	95.3	270	99.5	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	9	106.6	48	78.4	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	98	106.6	784	111.2	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	627	101.2	4,992	103.6	都府県	1	96.7	10	98.8
合計	34,044	100.7	288,591	93.8	合計	1	96.7	10	98.8

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

# 生乳検査実績速報

＊ ＊平成27年11月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率4.00%(前年同月+0.04%)、乳蛋白質率3.37%(前年同月比+0.03%)、無脂固形分率8.77%(前年同月比+0.05%)、体細胞数28.9万/ml(前年同月比+0.2万/ml)、細菌数6.5万/ml(前年同月比-0.5万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	48	48	3.94	3.95	3.34	3.34	8.73	8.71	33.7	36.8	4.6	4.7
播 州	76	76	3.95	3.95	3.38	3.39	8.79	8.80	31.4	32.0	7.4	4.4
丹 但	39	40	3.95	3.92	3.40	3.41	8.81	8.81	30.8	38.5	13.6	5.3
淡 路	139	142	4.05	4.00	3.36	3.36	8.77	8.76	25.4	26.5	4.6	6.2
県 平 均	302	306	4.00	3.97	3.37	3.37	8.77	8.77	28.9	31.1	6.5	5.4

## 『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	144	86.1	86.1	54.9	39.6	88.9
播 州	228	86.0	88.2	69.3	49.1	88.6
丹 但	117	82.9	94.9	80.3	47.9	80.3
淡 路	417	91.6	81.8	64.0	61.4	89.9
県 平 均	906	88.2	85.8	66.0	53.1	88.2

## 『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	144	3.94	86.1	3.34	86.1	8.73	54.9	33.7	39.6	4.6	88.9
みのり	54	3.95	94.4	3.36	85.2	8.74	61.1	35.5	50.0	4.9	85.2
東 播	129	3.94	80.6	3.36	89.1	8.79	69.8	29.9	45.7	9.6	87.6
西 播	45	4.00	91.1	3.46	88.9	8.87	77.8	30.6	57.8	4.2	95.6
北 但	36	3.88	72.2	3.36	97.2	8.81	83.3	30.0	44.4	15.7	72.2
兵庫丹但	72	3.97	86.1	3.41	93.1	8.80	76.4	29.4	48.6	6.4	86.1
たじま	9	4.09	100.0	3.51	100.0	8.84	100.0	45.1	55.6	62.6	66.7
淡路日の出	78	4.03	89.7	3.32	80.8	8.72	57.7	29.7	53.8	3.8	97.4
淡路島	339	4.06	92.0	3.37	82.0	8.78	65.5	24.4	63.1	4.8	88.2
県 平 均	906	4.00	88.2	3.37	85.8	8.77	66.0	28.9	53.1	6.5	88.2

# 淡路家畜市場情報

平成27年11月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	25	232,070	295,920	168,480			54
前回	23	203,650		251,640	131,760			51	28,420	14.0%	
前年	29	128,148		174,960	18,360			54	103,922	81.1%	
オス	今回	21	247,577	319,680	35,640			54			
	前回	25	249,350	313,200	170,640			49	-1,773	-0.7%	
	前年	32	152,348	206,280	77,760			54	95,229	62.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回	1	36,720		36,720	36,720			39	-36,720	-100.0%	
前年	1	1,080		1,080	1,080			55	-1,080	-100.0%	
オス	今回	17	91,228	123,120	55,080			52			
	前回	15	69,192	90,720	1,080			46	22,036	31.8%	
	前年	25	34,214	46,440	1,080			49	57,014	166.6%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

\* 前は平成27年10月25日・前年は平成26年11月9日

平成27年11月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	34	201,769	270,000	36,720			55
前回	25	232,070		295,920	168,480			54	-30,301	-13.1%	
前年	41	136,291		168,480	5,400			54	65,478	48.0%	
オス	今回	33	235,833	302,400	5,400			54			
	前回	21	247,577	319,680	35,640			54	-11,744	-4.7%	
	前年	32	174,589	219,240	5,400			53	61,244	35.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	2	48,060	50,760	45,360			58
前回											
前年	1	41,040		41,040	41,040			52	7,020	17.1%	
オス	今回	23	87,762	108,000	9,720			54			
	前回	17	91,228	123,120	55,080			52	-3,466	-3.8%	
	前年	32	38,104	51,840	1,080			51	49,658	130.3%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

\* 前は平成27年11月9日・前年は平成26年11月25日

# 隣県家畜市場情報

## 乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	30,432	1,134	29,466	2,818	31,175	555	34,426	132,079	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
26	1	46,603	112	42,450	224	52,585	37	43,597	11,311
	2	45,737	102	41,930	195	45,423	50	49,809	9,677
	3	49,773	77	46,911	192	46,561	32	53,347	10,165
	4	54,930	72	48,833	104	56,765	25	58,897	10,659
	5	57,352	48	55,446	175	63,981	29	57,907	9,951
	6	70,999	50	66,441	121	91,286	21	63,695	9,279
	7	65,006	63	60,167	195	65,218	31	53,529	11,416
	8	43,655	57	43,599	187	47,680	27	39,446	10,422
	9	36,863	113	26,139	209	25,615	46	34,305	11,533
	10	31,726	117	26,287	225	23,409	43	31,458	10,584
	11	37,254	87	29,091	208	35,460	48	36,298	9,894
	12	35,419	93	29,722	202	39,052	44	41,177	9,733
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,397	10,256
	9	66,669	89	67,237	117	74,520	82	73,065	11,554
	10	70,556	88	70,116	206	69,880	27	83,549	10,357
	11	70,928	92	69,903	189	89,616	46	100,585	8,980
	12								

## 交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	106,019	3,091	101,180	4,656	139,380	3,306	105,824	153,194	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
26	1	163,922	251	152,846	409	192,214	293	161,446	12,966
	2	154,327	269	150,823	398	193,414	324	163,446	11,955
	3	157,029	283	151,637	397	196,899	289	163,118	12,262
	4	172,148	313	170,883	200	204,662	265	172,444	12,321
	5	176,829	219	174,222	423	209,894	208	172,745	11,702
	6	185,600	155	188,604	299	225,060	202	180,975	11,049
	7	168,076	246	176,616	421	229,940	162	179,289	12,423
	8	159,367	251	165,517	393	205,206	201	160,856	12,108
	9	153,253	353	144,159	376	197,263	215	155,993	14,410
	10	157,537	272	149,657	483	191,679	260	148,817	14,265
	11	151,215	370	144,909	406	188,195	318	154,006	13,596
	12	150,872	368	135,161	487	194,327	293	150,061	14,332
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	211,544	13,009
	9	203,124	321	209,127	366	274,057	214	210,252	14,814
	10	205,402	262	200,233	509	251,479	241	209,951	14,091
	11	203,818	272	191,025	392	267,273	303	221,346	13,058
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

# 北海道産牛価格情勢

(平成27年11版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

27年11月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン十勝市場	4日	616,000円	537,000円	79,000	114.7%
ホクレン北海道市場	6日	540,000円	457,000円	83,000	118.2%
ホクレン釧路市場	11日	561,000円	517,000円	44,000	108.5%
ホクレン根室市場	12日	590,000円	531,000円	59,000	111.1%
ホクレン豊富市場	13日	574,000円	513,000円	61,000	111.9%
ホクレン十勝市場	25日	634,000円	555,000円	79,000	114.2%
ホクレン根室市場	26日	604,000円	538,000円	66,000	112.3%
ホクレン北見市場	27日	608,000円	523,000円	85,000	116.3%
平均		603,000円	531,000円	72,000	113.6%

## 12月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン北海道市場	4日	540,000円	503,000円
ホクレン釧路市場	9日	561,000円	516,000円
ホクレン根室市場	10日	590,000円	550,000円
ホクレン豊富市場	11日	574,000円	494,000円
ホクレン十勝市場	16日	616,000円	565,000円
ホクレン十勝市場	17日	634,000円	565,000円
ホクレン北見市場	18日	608,000円	536,000円
	日	円	円
平均		603,000円	538,000円

## 1月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン北海道市場	8日	525,000円
ホクレン豊富市場	14日	552,000円
ホクレン根室市場	18日	584,000円
ホクレン釧路市場	19日	544,000円
ホクレン十勝市場	20日	597,000円
ホクレン十勝市場	21日	597,000円
ホクレン北見市場	22日	561,000円
	日	円
平均		578,000円

兵庫県酪連 事業部購買課

# 北海道乳牛産地情報

(平成27年12月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	27~35	やや強含み	札幌管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計99.1%、累計で98.5%、苫小牧管内月計で100.8%、累計で100.4%の実績となっております。
	初妊牛	53~60	やや強含み	12月の初妊牛動向は2月~3月のF1腹が中心となります。大型農場の導入や道内の育成農家の育成牛購買も多くなっており初妊牛・育成牛とも引き合いは強くなるものと思われま。しかし、年末の組織調整のため出品される頭数は前年並みであると思われまので、早めに確保するのと、早めのご注文をよろしくお願いたします。
	経産牛	43~48	横遣い	根釧管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で104.2%、累計で102.1%、中標津管内月計で100.8%、累計で100.6%の実績となっております。
釧路管内	育成牛(10-12月令)	35~40	横遣い	12月の初妊牛動向は3月分娩予定のF1腹、ホルスタイン相場となり、例年よりも早い荷動きとなっております。搾乳所管内では地元、府県向けとも牛が動いており、盛岡な相場となり、価格は堅調に推移するものと思われま。育成牛もホルスタイン相場が強いこと、乳価値上げや、子牛や廃用牛の高値により農家の経営状況が良いためから組織調整のため販売される牛が減るのでは、との話も聞かれま。年末を迎える事もありま、ご希望の条件の牛を確保する為にも早めのご注文をお願いたします。
	初妊牛	57~63	横遣い	帯広管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.8%、累計で104.4%の実績となっております。
	経産牛	45~50	横遣い	12月の初妊牛動向は産先での分娩は2月下旬~3月中心の荷動きとなる見込みです。市場価格の高値推移を受け、2月上旬の分娩腹は市場で既に販売済みの農家が少なく、荷動きがかなり早くなっておりま。早くも春産みの腹も出回るようになりまので、年明けの相場を意欲したもとなり、価格は堅調に推移するものと思われま。育成牛もホルスタイン相場の頭数減少を受けて引き合いは強くなるものと思われま。12月中旬頃には年内の購買を終了する予定ですので、年内の購入の予定がござりましたら早めのご注文をよろしくお願いたします。
道北管内	育成牛(10-12月令)	35~40	横遣い	道北管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、稚管内月計で101.4%、累計で101.0%、北見管内月計で101.0%、累計で100.6%の実績となっております。
	初妊牛	55~62	横遣い	12月の初妊牛動向は2月~3月分娩腹が中心となりま。先月同様自家採留牛と道内外の大型牧場の導入が続いていることから、資源・価格とも厳しい状況が続きま。F1腹を中心に動きまが、毎月のことながら動きが早いこと、余裕を持った購入計画をされま。よろしくお願いたします。
	経産牛	45~50	横遣い	道内の11月中旬までの生乳生産量前年比は102.1%、累計で101.7%の実績となっております。
道内管内	育成牛(10-12月令)	33~40	強含み	12月の初妊牛動向は2月~3月上旬分娩腹が中心となりま。3月末分娩腹まで動く気配です。全道的に自家採留牛が多く、組織調整のため販売される頭数も少ない見込みです。一方、道内外の大型牧場による導入は活発なため相場も高値で推移しま。年末は輸送の関係もあるため、注文についてはお早めにお願いたします。また年明けについても出回り頭数が今以上に厳しくなると予想されまので、年内のうちに購入されるよう、よろしくお願いたします。
	初妊牛	56~62	やや強含み	
	経産牛	45~50	横遣い	

※上記相場は、血統登録牛(中クラス)の産先選畜購買による予想相場です。

産先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農家協同組合連合会(全酪連)

札幌支所  
電話 011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
乳牛の購入計画がござりましたら、投寄りの支所へご一報下さい。  
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけよう購買のお手伝いを致します。  
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所が世話を申し上げます。

《各事務所電話番号》  
釧路事務所 (0154)52-1232  
帯広事務所 (0155)37-6051  
道北事務所 (01654)2-2368



年間集計 kg (1戸平均) 千円 (1戸平均) 生乳100kgに要した濃厚飼料費 2294円 22%

1日成績 1頭1日当たり平均 1kg単価 濃厚飼料費 22064円 99996円 961kg 967kg

前日から回数 検定から発行までの日数 平均 32日 平均 9.0日

牛群構成 産乳牛 搾乳牛 搾乳日数 頭数 産乳量

産乳牛 産乳量 乳脂率 蛋白質率 無脂固形分率

検定日成績 / 搾乳牛1頭平均 P/F比 濃厚飼料量

牛群検定農家 体細胞情報 体細胞数 体細胞損失

産乳量 産乳率 産乳日数 産乳量 産乳率 産乳日数

240~305日間成績 乳量 乳脂率 蛋白質率 無脂固形分率

搾乳管理 ユニット 1頭平均 1頭平均

検定日牛群構成 頭数 未経産牛 1産 2産 3産

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

# 牛群成績平均情報 2

平成 27年 11月分

2015/12/09

64

2 / 2  
兵庫  
兵庫

全 134 戸中 120 戸集計

移動 13ヵ月 成績 検定月	授精		授精状況		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		
	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	授精	
11	994 ( 8.3 )	32 ( 2.5 )	34 ( 4.2 )	76 ( 14.3 )	56	2438 ( 17.4 )	174	7 ( 13 )	15 ( 51 )	62 ( 13 )	63 ( 24 )	12	12	12	12	12	12	12	12
12	1060 ( 8.8 )	31 ( 2.6 )	38 ( 4.4 )	82 ( 14.1 )	58	2295 ( 16.9 )	177	7 ( 13 )	14 ( 52 )	61 ( 13 )	63 ( 23 )	11	11	11	11	11	11	11	11
1	1031 ( 8.6 )	33 ( 2.6 )	39 ( 3.9 )	88 ( 15.2 )	56	2274 ( 16.7 )	178	8 ( 14 )	14 ( 52 )	61 ( 13 )	64 ( 23 )	11	11	11	11	11	11	11	11
2	940 ( 7.8 )	34 ( 2.4 )	33 ( 3.4 )	87 ( 15.3 )	53	2266 ( 17.8 )	174	8 ( 14 )	14 ( 50 )	61 ( 13 )	64 ( 24 )	11	11	11	11	11	11	11	11
3	1079 ( 9.0 )	35 ( 2.5 )	34 ( 4.4 )	92 ( 14.8 )	56	2412 ( 18.3 )	172	8 ( 14 )	15 ( 53 )	61 ( 13 )	64 ( 24 )	11	11	11	11	11	11	11	11
4	916 ( 7.6 )	35 ( 2.6 )	38 ( 3.6 )	84 ( 15.3 )	53	2535 ( 20.0 )	167	9 ( 15 )	16 ( 53 )	62 ( 12 )	63 ( 24 )	12	12	12	12	12	12	12	12
5	880 ( 7.3 )	35 ( 2.7 )	39 ( 3.8 )	90 ( 16.4 )	54	2689 ( 21.5 )	167	8 ( 15 )	16 ( 53 )	62 ( 12 )	63 ( 25 )	12	12	12	12	12	12	12	12
6	796 ( 6.3 )	32 ( 2.6 )	38 ( 3.6 )	92 ( 14.9 )	58	2959 ( 23.5 )	166	8 ( 16 )	17 ( 54 )	62 ( 12 )	63 ( 25 )	12	12	12	12	12	12	12	12
7	750 ( 6.3 )	39 ( 2.8 )	41 ( 3.2 )	104 ( 15.5 )	57	2914 ( 23.3 )	165	7 ( 15 )	18 ( 54 )	62 ( 12 )	63 ( 25 )	12	12	12	12	12	12	12	12
8	715 ( 6.0 )	42 ( 2.9 )	44 ( 3.3 )	91 ( 15.1 )	51	3039 ( 23.7 )	166	7 ( 16 )	17 ( 54 )	62 ( 13 )	62 ( 25 )	12	12	12	12	12	12	12	12
9	970 ( 8.1 )	39 ( 2.7 )	42 ( 1.7 )	88 ( 14.8 )	53	2848 ( 22.8 )	167	7 ( 14 )	17 ( 54 )	62 ( 13 )	63 ( 24 )	12	12	12	12	12	12	12	12
10	1024 ( 8.5 )	38 ( 2.7 )	40 ( 3.0 )	85 ( 14.6 )	61	2531 ( 20.2 )	166	7 ( 14 )	17 ( 54 )	62 ( 12 )	64 ( 24 )	12	12	12	12	12	12	12	12
11	488 ( 4.1 )	32 ( 2.7 )	38 ( 3.0 )	89 ( 13.9 )	61	2166 ( 18.1 )	171	7 ( 12 )	16 ( 50 )	62 ( 14 )	62 ( 24 )	12	12	12	12	12	12	12	12
平均・計	1115.5 ( 93.0 )	35 ( 2.6 )	38 ( 3.6 )	88 ( 14.9 )	54	2880 ( 19.8 )	171	8 ( 13 )	16 ( 54 )	62 ( 13 )	62 ( 25 )	12	12	12	12	12	12	12	12
前年成績	1100.4 ( 91.7 )	33 ( 2.7 )	39 ( 3.6 )	88 ( 14.3 )	55	2893 ( 19.9 )	174	8 ( 13 )	15 ( 54 )	62 ( 13 )	64 ( 23 )	12	12	12	12	12	12	12	12

0内は、1戸平均。

月	経産牛1頭当たり年間成績		P/F比		
	乳盤	乳脂率			
11	8758	3.92	3.33	8.79	0.85
12	8764	3.92	3.33	8.79	0.85
1	8773	3.92	3.33	8.79	0.85
2	8794	3.92	3.33	8.78	0.85
3	8788	3.91	3.32	8.78	0.85
4	8801	3.91	3.32	8.78	0.85
5	8825	3.90	3.32	8.77	0.85
6	8852	3.90	3.32	8.77	0.85
7	8896	3.89	3.32	8.77	0.85
8	8923	3.89	3.31	8.77	0.85
9	8946	3.89	3.31	8.77	0.85
10	8899	3.86	3.32	8.78	0.86

授精報告	頭数	未経産	授精後		78%	71%
			頭数	割合		
今月の未授精牛	1450	52	10	7	7	24
初前月	357	31	25	16	11	18
3ヵ月	897	29	24	17	10	20
適宜年	3108	23	24	20	12	21
繁殖に供さない牛 15 頭						

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別種雄牛頭数												種雄牛情報			
	頭数	成順あり	成順なし	後代検定	その他	総合指数 (NTF)	乳量	乳脂率	蛋白質率	脚部形状	乳代効果	乳代効果				
授精・妊娠	3826	42	9	7	51	+2242	+1235	-0.09	0.00	%	+114902					
2ヵ月未満(性確率)	860	92	3	7	1	+1904	+1084	-0.11	-0.01	-0.04	+93303					
未經産	514	75	30	20	5	+1675	+934	-0.08	-0.03	-0.03	+86399					
1産	1713	75	29	2	23	+1661	+854	-0.03	0.00	0.00	+82958					
2産以上	3329	67	24	33	33	+1204	+781	-0.11	-0.02	-0.01	+68873					
初産分娩月齢	21以下	22~	23~	24~	25~	26~	27~	28~	29~	30以上	合計頭数					
分産間隔	365日未満	365日~	365日~	395日~	425日~	465日以上	分産間隔 (予定)	25 ( 26 )	1375							
2産	1045	23	18	15	10	34	441 ( 437 )									
3産	697	20	15	14	11	40	456 ( 457 )									
4産以上	839	21	16	14	12	37	447 ( 460 )									
平均又は合計	2581	22	17	14	11	37	447 ( 451 )									

注) 乳代効果と無関係頭数には海外種雄牛は含まれておりません

月別分娩予定期間	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計頭数
頭数	10	17	17	14	14	11	9	7	2091
(初産)	10	22	24	11	8	10	10	5	184

年間追加頭数	除											
	追加工率	乳器障害 (乳房炎)	繁殖障害	皮膚故障	消化器病	起立不能	疾病計	低能力	死亡	乳用売却	計	除率
未経産	807	14.5	2.6	15.4	2.6	5.1	2.6	10.3	5.1	12.8	53.8	39
1産	972	17.5	9.3	4.8	14.1	2.0	2.8	8.9	20.6	14.5	18.1	248
2産	32	0.6	15.6	11.5	16.8	4.5	0.8	7.3	16.8	13.4	17.0	358
3産以上	42	0.8	15.5	11.5	11.5	3.5	1.8	7.0	19.0	17.3	14.5	21.8
除率日までの分産後日数	5-7	5-8	5-7	5-2	5-5	5-3	5-4	6-0	5-3	6-1		
除率日までの分産後日数	243	218	412	214	323	272	249	305	308	337		

注) 除率平均には乳用用頭数も含まれておりません



NTP上位40位以内【新規牛は除く】

# ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

## 総合指数順 ( N T P )

《2015-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)										体型のEBV			血統情報		管理形態			
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄 強度	乳用 強度	乳房 性	決定 時点	体高 入り	父牛	母系祖父	産子 数	在群期間 乳特種性		
A	2	JP3H54722	SPブランダイハリスターET	92,926	134,538	2,896	1,268	78	0.27	128	0.16	54	0.12	0.18	0.32	0.16	0.52	0.47	2.38	Tハリスター	×	オマツ	8	101	102
A	4	JP3H55177	エンデハ-コスモキヤラジャーET	66,112	187,284	2,756	2,124	74	-0.07	174	-0.1	53	-0.14	0.81	-0.26	1.46	0.59	0.53	2.08	アラホト	×	ジョツル	6	99	101
A	5	JP3H54828	グリーンハイヴレガリアET	91,563	105,967	2,719	1,241	59	0.10	78	-0.29	40	0.00	0.90	0.67	1.42	1.84	1.69	1.83	ハリスター	×	ゴールドウイン	8	102	100
A	6	JP0H55536	NLBCベリクレースオゾンET	59,402	91,361	2,641	854	45	0.12	95	0.2	43	0.15	1.91	0.57	1.86	1.60	2.01	2.26	ハリスター	×	シャキー	7	100	101
A	7	JP3H55046	オムラステイヤーヤルジャンET	37,260	62,995	2,626	343	61	0.50	61	0.32	41	0.31	2.10	1.00	2.47	1.49	1.94	2.39	ハリスター	×	タームサム	9	99	100
A	8	JP3H55206	エルムレーンミスターアレックス	50,886	169,501	2,600	2,013	44	-0.30	172	-0.04	57	-0.07	0.78	0.32	1.35	0.67	0.83	2.85	ハリスター	×	ジョエグスタム	6	99	102
A	11	JP4H54859	モントラヴゴールドテンホルムンET	85,093	55,077	2,575	204	73	0.69	43	0.27	35	0.30	-0.30	0.25	-0.01	0.97	0.45	2.26	ホルトン	×	オマツ	8	102	101
D	13	JP3H54903	ストーンフインジャーハリスターET	43,611	157,974	2,510	1,965	32	-0.39	160	-0.11	53	-0.09	1.88	0.99	1.58	1.50	1.84	2.54	ハリスター	×	アイン	9	99	101
A	16	JP3H55056	モーニングビュースHTLソクラテスET	101,751	149,068	2,429	1,851	34	-0.34	148	-0.13	46	-0.13	0.74	0.61	0.82	1.57	1.31	1.68	ヨツル	×	ジョツル	6	102	101
A	21	JP5H55362	オーケアアームハートランカスターET	36,639	96,284	2,383	920	46	0.10	100	0.19	44	0.14	-0.91	0.94	0.52	1.35	0.84	2.40	タツツツ	×	7-ロ	10	99	100
A	25	JP5H54423	WHGハートツタジヤムET	54,340	86,204	2,317	747	61	0.32	77	0.12	35	0.11	1.28	0.66	1.62	1.18	1.38	1.96	ハツクイ	×	タツツツ	8	100	101
A	27	JP5H55084	オムラステイヤーET	41,266	139,901	2,250	1,628	45	-0.17	137	-0.05	50	-0.03	1.44	0.04	0.77	0.30	0.86	2.04	7ツクイ	×	ロ	6	99	100
A	32	JP3H54723	ベカンソUFストラカ-ET	69,199	134,039	2,213	1,502	53	-0.05	127	-0.04	35	-0.13	0.15	0.58	0.91	1.65	1.32	2.42	アノボト	×	ホリクア	7	100	100
A	35	JP5H53812	WHGオーヤニツクジョビアンET	110,855	93,229	2,205	848	55	0.22	90	0.16	31	0.03	0.27	0.41	0.16	0.83	0.78	1.81	オマツ	×	カスター	7	102	101
A	39	JP3H53999	シレットテイウエーブスパーキングET	52,710	112,775	2,112	1,563	31	-0.27	89	-0.44	34	-0.15	2.52	0.97	2.76	2.36	2.65	2.15	ゴールドウイン	×	7/9ツク	9	101	101

入手難易度

A:配布券本数に応じて供給可能なもの。 B:胎期産布(産期により入荷の少ないもの) C:胎期産布(少量入荷が稀いもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体高不良等の理由で精液供給を停止しているもの  
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(OV)は掲載牛全頭検査済みで、保種牛全頭検査済みで、保種牛については名号の後に「\*BYC」と表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液採取団体まで注文願います】

《8月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

総合指数順 ( N T P )

《2015-8》

供給 雌馬	NTP 順位	略号	種雄牛名号	乳代 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体積と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点	体細胞 スコア	父	母	産子 集産率	在群期間 秘草持続性
?	1	JP5H55552	サンワード スーパー エモン ET	120,716	142,225	2,906	1,601	57	-0.05	133	-0.06	45	-0.06	1.28	0.83	1.52	1.44	1.75	スパー × ハウスター	6	102	100	
?	3	JP3H55731	ケネカランド プラット ユツ ET	63,551	151,618	2,764	1,699	56	-0.09	148	-0.01	61	0.05	0.04	0.03	0.36	0.21	2.68	プラネット × ヨツナル	6	100	100	
?	12	JP3H55626	ジエネサイト オーマン ルビナス ET	105,912	106,219	2,529	1,175	37	-0.08	107	0.04	41	0.03	1.17	0.87	1.45	1.58	1.94	マンオーマン × エドウィン	5	102	100	
?	14	JP5H55477	J リード マウイ ヒーロー フォク	73,444	126,199	2,502	1,501	46	-0.11	114	-0.16	46	-0.02	1.12	0.65	1.52	1.39	2.28	マホナイ × ハウスター	8	101	99	
?	22	55867	NLBC マンツド フアルサー	76,563	75,450	2,382	726	35	0.07	78	0.15	37	0.13	1.21	0.86	2.28	1.87	1.99	マンオーマン × エドウィン	5	101	101	
?	23	JP3H55409	レットスター アレキサンダー クリネット ET	63,378	128,810	2,362	1,352	69	0.16	113	-0.05	35	-0.08	0.73	0.46	0.48	0.71	2.11	アレキサンダー × エドウィン	7	101	102	
?	24	JP3H55421	スミナー ル ローダー ジーブ	73,069	112,340	2,323	1,178	71	0.24	88	-0.14	29	-0.09	1.26	0.58	1.09	1.71	2.58	ジーブス × ルー	8	101	100	
?	26	JP5H55672	ライウエーブ SC ルレット ET	93,483	130,802	2,295	1,590	27	-0.32	136	-0.03	40	-0.11	0.45	0.76	0.71	1.73	1.46	スパー × エドウィン	6	101	101	
?	28	JP3H55560	クワケットエーカース FV エルベージュ ET	82,127	54,054	2,239	420	30	0.14	62	0.26	36	0.23	1.02	0.69	0.97	1.77	2.04	マンオーマン × フォルク	5	101	100	
?	40	JP4H55624	ザニウエイ ネリー モード マロン	66,003	132,554	2,072	1,619	41	-0.20	123	-0.17	38	-0.13	0.26	0.68	0.63	1.13	1.03	2.45	モクラン × ハウスター	6	101	100
							105,479	2,216	1,169	43	0.07	100	0.08	37	0.09	0.67	0.77	0.82	1.33	1.27	2.07		

入手難易度

A: 産卵希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の激しいもの) C: 割当配布(少量入荷が稀いもの) D: 割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの  
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨髄形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。プラキススパイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に「BVC」と表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各産種精液採取団体まで注文願います】

# ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

サイヤーサマリーズ  
《2015-12》

T P I 順

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (%)			PRO (%)		信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体型				乳器	肢蹄	信頼度	父	母系祖先	
B	1	7H11351	シーガルベイ スーパーサイヤー ET	TV TL 2,719	2,140	100	0.16	64	0.00	99	2.92	7.0	1.60	0.68	0.55	98	ロハスト × フラネット	7.6	
A	3	7H11314	マウントポイント SSI DCY モーグル ET	TR TV 2,540	1,305	82	0.26	39	-0.02	99	3.02	3.8	2.57	2.62	2.64	99	ドロー × マージュ	6.2	
B	8	7H11477	デスー BKM マッカエン 1174 ET	TV TL 2,486	835	47	0.12	31	0.04	99	2.86	3.6	3.14	2.85	2.47	98	アツカム × ヨトル	7.7	
A	34	200H3753	マープリー フェイスアツク ET	TR TV 2,359	1,051	72	0.26	41	0.06	99	2.94	1.0	1.33	0.79	0.20	98	マンローマン × エアライト	6.2	
A	38	7H10721	デスー 521 アツカム ET	TR TV 2,341	1,222	26	-0.16	45	0.06	99	2.83	4.6	1.66	1.12	1.15	99	フラネット × フェス	6.7	
B	54	1H10422	ワゴ N JD デンブシー	TV TL 2,298	975	58	0.16	23	-0.06	98	2.79	4.5	0.34	0.35	0.66	89	フレディ × フレイト	6.7	
A	59	1H09527	コープ ホースサイト マッセイ ET	TV TL 2,277	677	40	0.12	36	0.12	99	2.65	2.4	0.87	1.36	1.08	99	マスコル × フレイト	7.2	
A	62	7H10849	レディース マナー PL シヤムロック ET	TR TV 2,275	977	36	0.00	16	-0.10	99	2.84	7.3	1.03	1.15	0.06	99	フラネット × ヨトル	7.0	

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。  
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。  
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が運轉性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

# ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

バランスブリーディングガイド  
《2015-12》

## L P I 順

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

供給 雄牛 順位	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信賴度	体型	体型のEBV			血統情報		管理形質 分娩能力	
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			尻	乳用強 健性	乳房	父牛	母系祖先		
A 6	200H3771	OCD	スターゲイザー ET	3,038	2,691	50	-0.41	65	-0.18	2.77	94%	12	-2	6	15	5	父牛 × エリカント	98
A 14	200H3753	マープリ	フェイスブック	2,936	1,635	94	0.3	65	0.09	2.92	98%	5	-8	9	4	5	マオーマン × エアレド	104
A 27	29H14062	デス-	シレスピー ET BYC	2,876	2,553	60	-0.29	67	-0.13	2.73	97%	11	7	4	8	12	ホルトン × ショトル	97
A 33	200H0528	シルダー	ル ジェット エア ET B/R	2,859	1,279	61	0.13	24	-0.14	2.51	96%	9	6	2	9	11	ハクスター × BW マンヤル	109
A 66	7H10506	メイプル	ダウンスIGWアットウツト	2,755	471	56	0.37	24	0.07	2.90	99%	16	-4	12	16	17	コールドウイン × ザーハム	97
A 76	200H5592	クラツクホルム	フイーバー	2,725	299	37	0.25	11	0.01	2.61	99%	12	9	5	9	14	コールドウイン × フリッツ	100
A 86	200H5929	ジェニベック	ブラウラー	2,706	809	46	0.15	47	0.17	2.87	99%	8	5	0	7	10	ハクスター × ショトル	101
A 98	200H0560	モニュメント	インプレッジョン ET	2,685	1,302	44	-0.03	33	-0.08	2.53	88%	10	9	9	9	4	ツウラッス × ホッダー	98

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。

B:割当配布(時期により入荷の難しいもの)。

C:制限配布(少量入荷が続いているもの)。

D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)。

E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの。

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。  
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。  
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。  
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。  
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素とな

### 雌判別精液を利用するに当って注意事項

雌判別精液は、受胎後100%の子牛を保障するものではありません。実践データ—上約90%の♀が期待できます。(米国において、約1～2割りは♂が生まれるという報告があります。)

雌判別精液は、通常の凍結精液と比較して、未經産牛での受胎率でも約15～20%低下が認められております。授精際には授精対象牛の状態をよく見極めた上でご使用ください。

輸入雌雄判別精液はすべて0.25CCの凍結ストローを使用していますので、0.25CC用人工授精用器具をご使用ください。

# ～ 乳用牛改良情報 ～

## 総合指数順 ( N T P )

《2015—8》

©国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)H27.8現在

供給 種別	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定算種値)						体型のEBV				体細胞 数コア	血統情報	管理形質		備考	
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄 機能	乳用強 機能			乳器 機能	決定 時点		産子数 母牛
?	JP3H55177X	エンデハ- コスモ キヤクソン ET	66,112	187,284	2,756	2,124	74	-0.07	174	-0.1	53	-0.14	0.81	-0.26	1.46	0.59	2.08	父牛 × 母系祖父	6	99	101
?	JP3H54828X	クワンハイツレガリア ET	91,563	105,967	2,719	1,241	59	0.10	78	-0.29	40	0.00	0.90	0.67	1.42	1.84	1.83	7744外 × ショワテル	8	102	100
?	JP3H55206X	エルムレーン ミスター アレッジス	50,886	169,501	2,600	2,013	44	-0.30	172	-0.04	57	-0.07	0.78	0.32	1.35	0.67	2.35	ハウター × コーポトウシ	6	99	102
?	JP3H55056X	モニクパレュー SHTL ヴァラリス ET	101,781	149,068	2,429	1,851	34	-0.34	148	-0.13	46	-0.13	0.74	0.61	0.82	1.57	1.68	ハーツ × シェイクストリーム	6	102	101
?	JP3H55080X	エンデハ- ジェネイヴオイス	71,751	112,300	2,412	1,292	32	-0.17	115	0.02	42	0.00	0.46	0.67	0.88	1.91	2.22	ヴァラリス × ショワテル	7	101	101
?	JP5H55214SX	オムラスイテー スマウ J ET	82,247	128,950	2,390	1,437	47	-0.08	127	0.01	45	-0.01	0.21	0.30	0.82	1.27	1.11	ハーツ × シェイクストリーム	6	101	100
?	JP5H53562SX	オーケーアーム ハート ランカスター ET	36,639	96,284	2,383	920	46	0.10	100	0.19	44	0.14	-0.91	0.94	0.52	1.35	2.40	ヴァラリス × 7-02	10	99	100
?	JP5H54423SX	WHG ハーレツタ ジャム ET	54,340	86,204	2,317	747	61	0.32	77	0.12	35	0.11	1.28	0.66	1.62	1.18	1.96	ハーツ × シェイクストリーム	8	100	101
?	JP5H55084SX	オムラスイト エディ ET	41,266	139,901	2,250	1,628	45	-0.17	137	-0.05	50	-0.03	1.44	0.04	0.77	0.30	2.04	7744 × 母	6	99	100
?	JP5H55240SX	ノースランド マセラティ ジュニア	44,984	135,305	2,209	1,530	48	-0.10	132	-0.02	44	-0.05	1.43	0.05	1.47	0.95	2.31	モセリ × ノット	8	100	100
?	JP3H53999X	シレット テイウエーブ スパークリング ET	52,710	112,775	2,112	1,563	31	-0.27	89	-0.44	34	-0.15	2.52	0.97	2.76	2.36	2.15	コーポトウシ × ヴァラリス	9	101	101

入手難品度

A: 期待希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の遅いもの) C: 割当配布(少量しか入荷できないもの) D: 割当配布(非常に少量しか入荷できないもの)

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストロークは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。  
 ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産課 畜産部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(427年8月現在)輸入検査済種牛(アメリカ)

T P I  
 サイヤー・サマリス  
 (2015-8)

路号	種牛名	乳量 (kg)	TPI	F (%)			PRO (%)			体細胞 数(百万/ml)	体細胞 標準値	検査のEBV			血統情報		分娩 難易度	備考
				F	F	PRO	PRO	体細胞	乳器			四肢	標準値	父牛	母牛			
507H11351	シガール ベイ スーパーサイヤ ET	2,715	2,165	100	0.14	65	0.00	89	2.94	7.2	1.62	0.65	0.75	97	マスタ x フキオ	7.6		
507H11525	ミスター OCD マスター トナリ ET	2,537	1,207	74	0.22	46	0.08	92	2.93	6.9	1.57	1.37	0.7	87	マスタ x フキオ	6.1		
507H10849	レディー・スマー PL シヤムワ ET	2,259	979	37	0.00	15	-0.12	99	2.82	6.9	1.05	1.16	0.09	98	フキオ x フキオ	7.0		
507H10848	レディー・スマー RD グライン ET	2,245	146	50	0.38	17	0.10	98	2.78	3.9	1.47	1.77	1.76	96	フキオ x コーホート	7.1		
507H10606	テス オブザパ ET	2,198	928	18	-0.14	26	-0.02	99	2.85	5.9	1.57	2.19	-0.6	89	フキオ x フキオ	5.7		
507H10723	テス 527 スーパー ET	2,142	1,237	15	-0.24	22	-0.12	98	2.78	4.7	1.81	2.12	1.42	95	フキオ x フキオ	6.3		
507H9925	コンツァー・シヤムワ ET	2,117	1,188	47	0.04	34	-0.02	95	3.21	1.9	0.7	1.17	0.15	92	シヤムワ x フキオ	7.0		
614H6441	ハードスクリップル・シヤムワ ET	2,058	461	57	0.32	21	0.04	93	3.04	0.5	1.36	0.75	0.91	92	マスタ x フキオ	5.7		
507H8361	キングス マッシュ トムズ ET	2,031	827	35	0.04	20	-0.04	99	2.78	3.9	0.65	0.29	-0.5	96	フキオ x フキオ	6.2		
614H6809	キヤン プリックス AT エリア ET	2,022	818	24	-0.06	5	-0.14	95	2.82	0.2	3.63	1.69	3.94	92	フキオ x フキオ	8.8		
507H9222	リカーンビル・シヤムワ ET	1,994	477	44	0.20	10	-0.04	99	3.24	0.1	1.66	1.29	0.56	99	シヤムワ x フキオ	5.5		
507H10506	メアール・シヤムワ IGW アット ET	1,972	-26	28	0.24	3	0.04	99	3.04	0.7	3.78	2.65	3.00	99	コーホート x フキオ	8.6		
507H10563	MD ハーセル・シヤムワ RED ET	1,932	862	2	-0.24	13	-0.10	97	2.97	1.7	1.57	1.39	1.27	94	コーホート x フキオ	9.6		
507H11118	ミスター・アット ET	1,921	-205	15	0.18	8	0.12	95	3.17	-3.1	3.30	3.03	1.93	94	フキオ x フキオ	11.9		
507H10999	レーンクリスト GV S フラット ET	1,917	802	-23	-0.42	15	-0.08	98	3.1	1.7	2.30	2.51	2.58	98	フキオ x フキオ	8.3		
507H10920	ミスター・シヤムワ ET	1,858	-295	1	0.10	-21	-0.10	99	2.82	0.3	2.38	2.44	2.19	98	コーホート x フキオ	5.2		
511H11100	アラ・シヤムワ ET	2,449	363	34	0.16	22	0.09	95	2.8	3.8	0.42	0.17	1.54	89	フキオ x フキオ	5.3		
511H10675	レディ・シヤムワ ET	2,093	423	0	-0.13	15	0.02	99	2.79	0.8	2.10	1.70	2.26	97	コーホート x フキオ	6.6		
511H11030	モーニング ET	2,267	557	26	0.04	15	-0.02	91	2.77	4.1	0.59	0.23	1.20	90	フキオ x フキオ	7.3		
511H10661	シリ・シヤムワ ET	2,244	523	11	-0.07	14	-0.02	99	3.02	4.8	1.80	2.16	0.59	98	フキオ x フキオ	5.6		
511H10360	アラ・シヤムワ ET	2,042	201	5	-0.02	6	0.00	99	2.85	0.6	2.22	2.16	1.69	97	フキオ x フキオ	8.3		
511H11090	ヘンデル・シヤムワ ET	2,205	469	8	-0.08	18	0.03	97	3.08	2.7	1.56	1.57	1.52	92	フキオ x フキオ	6.7		
511H10977	ロッキー・シヤムワ ET	2,154	141	19	0.12	8	0.03	96	2.82	6.9	0.53	0.71	0.51	92	フキオ x フキオ	7.1		
511H11000	フュー・シヤムワ ET	2,210	430	24	0.07	12	0.00	99	2.81	5.7	0.59	0.73	0.14	94	フキオ x フキオ	6.4		
529H14815	ラン・シヤムワ ET	2,176	563	20	-0.02	19	0.01	98	2.83	2	1.67	1.33	0.73	96	フキオ x フキオ	10.4		
529H14258	レーンクリスト ET	1,999	187	10	0.02	13	0.06	95	2.88	2.2	0.72	0.71	1.50	93	フキオ x フキオ	6.9		
529H16017	モーニング ET	2,322	493	15	-0.02	18	0.02	98	2.72	4.2	1.32	1.14	0.15	93	フキオ x フキオ	6.2		
529H14968	ハイ・シヤムワ ET	2,093	616	18	-0.04	15	-0.03	95	2.75	4.8	0.99	0.97	0.31	90	フキオ x フキオ	6.4		
529H14872	カエラ・シヤムワ ET	2,177	195	27	0.15	10	0.04	94	2.88	0.1	1.10	0.67	1.34	91	フキオ x コーホート	6.2		
529H14888	リッチ・シヤムワ ET	2,160	408	19	0.03	15	0.02	93	2.82	4.6	0.10	0.14	0.40	90	フキオ x フキオ	8.4		
529H14733	UFM ET	2,082	225	6	-0.02	15	0.07	99	2.97	3.7	0.39	0.33	0.25	97	フキオ x フキオ	6.5		
529H14132	A エル ET	1,830	91	3	-0.01	4	0.01	95	3.09	1.1	0.18	0.35	0.37	92	フキオ x フキオ	6.9		

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

# これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。 ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H27年8月現在)検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

## L P I

バランスブリーディングガイド  
(2015-8)

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		体細胞数	信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質	
			F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	尻	乳用強健性			乳房	肢蹄	父牛	母系祖父	分娩能力	備考		
777H5592	クラツクホルム ファイバー ET	2,742	345	40	0.26	12	0.01	2.60	99%	12	9	5	9	14	ゴールドウイン × ブリツツ	100		
777H6183	コムスター レマスト	2,700	1,298	49	0.01	51	0.08	3.10	95%	9	2	5	11	6	ブライネット × ホルトン	102		
777H5929	ジェニベツク ブラウラー ET	2,657	718	47	0.18	45	0.17	2.87	99%	8	5	0	7	9	ハクスター × ジョル	101		
777H6053	ハレーヒル マスケティアー	2,601	312	36	0.23	21	0.09	2.67	95%	11	13	8	7	8	ホネアー × ゴールドウイン	96		
777H2644	ミステイ スプリングス スモーキン	2,567	1,459	88	0.3	55	0.06	3.18	96%	10	10	15	5	10	ラハンガード × エビー71	104		
777H6050	ブルーノース ライジングスター ET	2,554	1,278	50	0.03	60	0.15	2.83	93%	6	6	5	3	6	ストリジヨック × ジョル	104		
777H0577	デスー オーソリテイー ET	2,497	1,390	52	0.01	77	0.26	2.84	94%	2	5	1	3	-3	ストリジヨック × オーマン	110		
777H6198	ジェニベツク ハラツク ET	2,432	596	57	0.32	42	0.20	2.76	96%	5	1	0	5	3	ブライネット × ゴールドウイン	108		
777H2221	ミステイ スプリングス ベンジャミン RED	2,034	-581	-1	0.19	-4	0.14	3.19	97%	6	-1	-1	8	5	サルトーRO × 外シトRC	105		
777H2137	ハイソツリー シト ET	2,034	-209	11	0.18	0	0.06	2.99	99%	12	7	11	14	1	ミスターサム × ファイン	96		
777H2106	スタントンス ステディー	2,001	-381	52	0.63	0	0.11	3.07	99%	6	4	6	3	5	ミスターサム × コンビンサー	107		

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。  
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。  
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の  
相関関係が確認されています。  
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。  
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。



## 輸入粗飼料の情勢

### 北米コンテナ船情勢

米国当局の統計資料によると、アジアから北米に向けた貨物の数量は、今年10月単月の前年度比で3.7%減となりました。北米向けの貨物量が単月で前年度比マイナスとなるのは8か月ぶりとなります。しかしながら、北米からアジアに向けた貨物は引き続き伸び悩んでいるため、北米からアジア向けとアジアから北米向けの貨物量の隔たりは未だ大きい状態です。

これに伴い、北米出しアジア向けの海上運賃は低迷を続けており、太平洋航路安定化協会(TSA)は11月末に段階的な値上げ計画を発表しました。ところが、この発表に拘束力はなく、ほとんどの船会社はアジア向けの貨物を確保したいため、海上運賃を大幅に引き上げることは考えにくい状況ですが、徐々に底値から回復させたい意向が見えてくる可能性はあります。

北米西海岸港湾の混乱解消から半年以上が経過しましたが、現在、オークランド港で混雑が発生しております。特定のターミナルに本船の寄港が集中してしまったのが原因で、コンテナの搬出入に大きな遅延が発生しております。ターミナル周辺の道路でもトラックの渋滞が発生するなど、全体のスケジュールの遅延に注意が必要です。

### ビートパルプ

#### 1. 米 国

2015年産は、作付け前には干ばつによる水不足が懸念され、作付け後は降雨過多の影響が懸念されてしまいましたが、その後の天候は良好で収穫量は例年を上回るものとなりました。各主産地の作付面積は横ばいからやや減少していますが、作柄は良好なものになり生産量は十分なものになりました。新穀価格は主原料等の価格に同調する形で昨年のスタート時より軟化しています。

#### 2. ヨーロッパ

干ばつ気味の天候の影響により主産地であるドイツ、フランスを中心にEU各国で前年比10~30%の収穫量減となっています。その影響で産地価格は強含みで推移しているようです。

## アルファルファ

北米西海岸の各産地での15年産の収穫はほぼ終了しました。15年産は米国乳価の下落の影響で産地価格は低調なスタートとなりました。各主産地の総括と現状を下記にまとめます。

### <ワシントン州>

1番刈が史上最悪とも言われる降雨被害を受け、2番刈以降での良品発生が期待されましたが、2-3番刈は異常ともいえる高温乾燥の天候の影響で仕上がりはドライなものが非常に多くなり上級品の発生は限られたものになりました。その後、4番刈から気温は下がり生育環境が回復したため上級品の発生が多くなりました。また今年は1番刈のスタートが例年より早く、2-3番刈の時期も高温だったため収穫スケジュールが産地全体で前倒しになり、多くの圃場で5番刈まで収穫された年でもありました。

### <オレゴン州>

ワシントン州の1番刈不作の影響受け、国内・輸出向けの良品の需要が主産地の一つであるクリスマスバレーに至り、当地の産地価格は他産地より下がることなく相対的に高止まる結果となりました。クリスマスバレーではその後の2-3番刈の価格も大きく下がることなく推移しました。一方、クラマスフォールズでは1番刈の生育期間に急激気温が低下した時期があった影響で、例年より茶系の茎が多い作柄となりましたが、それ以外は2-3番含めほぼ例年通りの作柄と総括できるかと思えます。

### <ネバダ州、ユタ州>

両州ともに1番刈は地域によって幅はありますが概ね30%前後の雨あたりとなったようです。雨にあたっていないものでは成分はあるものの、やや過乾燥な傾向にありました。2番刈以降も基本的に大きな降雨被害はなく作柄は例年並みでしたが、中国向けの堅調な需要に支えられ、産地価格は他産地に比べ下げ幅は少なく推移しました。

### <カリフォルニア州>

全米最大の酪農州であるカリフォルニアの生乳生産量は低調な乳価の影響により前年に比べ5.5%減少見込みとなっています。この数字が示すように州内でのアルファルファへの需要は基本的には低調なうえ、1頭当たりのアルファルファの給与量も減少していますが、高品質・高成分のものへの一定の需要は存在し、これらは相応の価格で取引されているよう

です。また、乳価が好調だった2014年にアルファルファを買いだめした酪農家もあり、これらの在庫がなくなるタイミングで需要が回帰してくるとの見方もある一方、低級品の繰り越し在庫も例年より多く上級品の在庫は少ないとの情報もあり、今後の産地相場や16年産のスタート価格の予想は非常に難しい環境となっています。

日本への輸出向けについて、2015年はカリフォルニア州を主としたPSW(米国西海岸南部)からの出荷が増えてきています。昨年までPNW(米国西海岸北部:ワシントン州やオレゴン州)とPSWの出荷量は7:3から8:2だったのに対し、今年は6:4とPSWの比率が増加しています。円安傾向の長期化、ワシントン州1番刈不作などの理由により、海上運賃が安いPSWへの需要の変化が一部表面化してきたと思われます。

中国向けについては引き続き堅調な荷動きを見せており、その数量は昨年の66万トン/年を越え100万トン/年まで達するとも予想されています。加えて、サウジアラビアへの輸出も増えてきており、今後の動向が注目されます。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
日本	35,832	41,544	54,721	49,400	38,596	28,673	29,387	32,316	34,316	39,240	384,025
韓国	13,783	14,976	22,365	20,954	17,485	15,037	10,672	12,162	10,597	13,963	151,994
UAE	3,205	3,533	3,915	7,406	11,984	26,757	19,517	31,491	27,345	35,833	170,986
台湾	5,377	2,820	5,917	7,450	6,973	5,478	6,019	4,678	5,224	5,780	55,716
中国	46,893	47,124	72,645	95,556	91,325	76,907	86,710	80,176	60,711	69,781	727,828
ベトナム	1,008	319	1,855	420	2,184	0	590	1,313	1,101	1,788	10,578
サウジ	701	1,995	0	1,800	984	3,650	9,957	9,991	6,066	12,054	47,198
カナダ	1,789	1,502	1,505	1,745	1,866	1,903	5,049	6,065	4,339	4,787	30,550
インドネシア	0	241	151	528	752	702	64	311	213	296	3,258
マレーシア	72	95	46	99	37	47	161	43	0	71	671
その他	1,452	1,364	1,214	1,614	743	758	978	779	420	637	9,959
計	110,112	115,513	164,334	186,972	172,929	159,912	169,104	179,325	150,332	184,230	1,592,763

米国産 アルファルファ 国別輸出力 (2015年1-10月) 単位:トン

## チモシー

### 米国産

15年産は生育期に降雨は続きましたが収穫期には天候に恵まれた年になりました。しかしながら、生育期の降雨や倒伏による茶葉の発生が散見され、酪農用プレミアムは作柄ほど多く発生しなかった印象で、中間グレードの数量が多くなりました。産地価格は近年の価格高騰による日本側の需要減を受け、値下げでスタートしました。2番刈はこの価格下落を見て、当初見込みより生産量は落ち込んだ形になりました。生育期の天候は高温続きであったため、茶葉や雑草の混入が比較的多いと言われていますが、雨あたり品など下級品の発生は限られたものになりました。

現在、秋の播種を終え、発芽し始めたところですが、11月中旬の暴風により、播種および発芽した圃場に影響が出たとの情報があり、16年産の作付面積に影響が出てくるのではとの声もあります。

## カナダ産

15年産の生産は全て終了しました。干ばつの影響でカナダ国内の馬糧向けへ上級品、肥育向けへ下級品の需要が強く、産地価格は全般的に堅調で推移しています。

来年のチモシーの作付け見込みについては、飼料向け的小麦・大麦の価格が昨年比10%程度上がっているようですが、チモシーを生産した農家も一定の収益が確保できたことから、16年産の作付面積は今年並みか微増するのではないかとされています。

## スーダングラス

主産地インペリアルバレーの15年産は、相場が好調だったデュラム小麦の作付けが増加し、いわゆる早播きスーダンの作付けが昨年に比べ30%程度減少する中でスタートしました。作付減の環境下で産地相場への影響が懸念されましたが、港湾問題の影響により日本側が在庫過多のまま新穀の買付シーズンを迎えたため、産地への引き合いは限られ相場は昨年に比べ下がる結果となりました。

しかしながら、品質面では不安定な天候の影響で、過去2年の良好な作柄と比較すると茶葉の混入や雨あたりが多く、良品の発生が少なくなりました。全体の生産量も早播きスーダンの減少と天候不順の影響で例年に比べ少なくなりましたが、前述の通り日本側では旧穀の繰り越し在庫もあり、インペリアルバレー以外の生産地からも一定量発生していることから16年産スタートまでの日本の需要は十分満たせる状況です。

16年産の動向については時期尚早ではありますが、デュラム小麦の相場が15年産スタート時から一転して魅力的な価格ではなくなっていることから、現在のところ16年産のスーダンの作付面積への影響は15年産ほど大きくないと予想されています。

## クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

15年産の作付面積は全体を通して微減となりました。不安定な天候の影響で例年に比べ良品の発生は少ないものとなりましたが、主要な需要国である日本・韓国への2015年の輸出量は横ばいから微減の状況で、需給のバランスは大きく乱れていないと言えます。16年産の作付面積の予想は尚早ながら、生産農家の作付意欲に大きな変化はないため、大きな増減はないと予想されています。

## ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

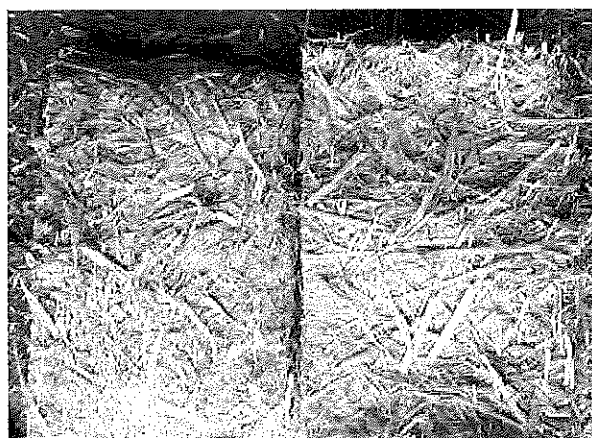
ストローの収穫は終了しています。輸出向けは輸入枠が枯渇している韓国向けの引き合いが弱くなっている状況です。韓国においても日本と同様に国産粗飼料の消費を

奨励する動きがあるようですが、例年輸入枠が更新される 1 月からの船積みは回復していくと予想され、今後の荷動き次第では年明け以降の価格動向に影響してくるかもしれません。

## 豪州産オーツヘイ

西豪州（ウェスタン・オーストラリア州）

オーツヘイの収穫は終了しており、ストローの収穫が開始されています。オーツヘイに関しては収穫期の天候は良好で、雨あたり等の低級品の発生はほぼ無い状況となっており、上級品の比率が非常に高くなっています。単収については、西豪州南部ではやや少なめですが北部・中部では例年並みとなっています。上級品の供給量は日本向けだけ見れば十分と思われますが、近年輸入量を増やしている中国の動向次第では楽観し続けられない状況とも言えます。



西豪州産プレミアム プレス後



西豪州産プレミアム 原料

南豪州（サウス・オーストラリア州）

オーツヘイの収穫は終了しました。西豪州と同様、収穫期の天候に恵まれ大多数が上級品という作柄です。南豪州では生育期の降雨が他 2 州に比べて多かったことから、単収は例年並みからやや多めで上級品は 70% 前後です。残りのほとんどは成分がやや劣る中級品となっており、これらの発生比率は他 2 州よりやや多くなっています。

南豪州でもストローの収穫が開始されていますが、11 月下旬に大規模な火事（Bush Fire）が発生しました。発生場所はアデレードから約 80 km 北上したエリアで、火は約 100,000 ヘクタールの規模に広がりました。死者や行方不明者も出ており、多くの民家や牧草の倉庫などが焼失しました。



南豪州産プレミアム 原料



南豪州産プレミアム 原料

### 東豪州（ビクトリア州）

オーツヘイの収穫はほぼ終了しています。当州も収穫期の天候に恵まれ、ほとんどが上級品となっています。生育期の降雨量が少なく干ばつ傾向であったため、単収は低いですが他産地に比べ分析値は高い傾向にあります。一方でプレス後の仕上がりは単収が少なく茎丈も低いため、やや茎が細かめになりやすい作柄となっています。

また、収穫期終盤に降雨があり、一部ながら雨あたりなどの低級品が発生しましたが、少雨で放牧草不足となっている国内農家からの強い引き合いがあり、輸出向けに出回る余力は少ないと見ています。



東豪州産プレミアム 原料草



東豪州産プレミアム 原料草

以 上





牛とふれあう生徒たち

校庭に乳牛がやってきた！

# 宝塚市立安倉小学校 児童91人酪農体験

## もう～もう～スクールin兵庫

### エサやり、哺乳など実際に

宝塚市立安倉小学校で10日、「もう～もう～スクールin兵庫」が開かれ、4年生の児童91人が乳牛とのふれあい酪農体験をした。

県酪農農業協同組合が主催したもので、児童や保護者に県産牛乳や酪農への理解を深め、消費拡大につなげようと開いた。西山牧場(三木市)の西山農さんが、酪農家の仕事や牛乳ができるまでについて説明。

その後、児童らは校庭で親牛へのエサやり、子牛への哺乳などを体験した。

平成27年11月27日 全国農業新聞 掲載

## 酪農の持続的発展は牛の健康から



酪農学園大学  
学長 竹花 一成

今年9月から酪農学園大学学長に就任致しました竹花一成と申します。「第50回酪農公開講座」を兵庫県で開催するに当たり、主催者を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

本講座の開催に当たりましては、共催団体の兵庫県酪農農業協同組合連合会、後援団体として兵庫県および兵庫県農業共済連合会の皆さまに多大なご支援とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。酪農学園同窓会兵庫県支部および同窓生各位には本講座の開催に当たり、準備段階から多くのご支援を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

今回の酪農公開講座の開催地である兵庫県は歴史にも名を残す、国内でも有数の畜産県であり、早くから安全・安心で高品質な乳肉の生産に積極的に取り組まれてきました。その品質は、全国的に高く評価されていることは申し上げるまでもありません。生産者の皆さまと関係機関が一体となり、わが国における畜産業の発展に大きく寄与されていることにあらためて敬意を表します。畜産を取り巻く環境が地球規模で激変する中で、酪農学園大学では教育内容の高度化および多様化を目指すとともに、本学の理念でもある「実学教育」のさらなる推進を図ることを目的に2学群5学類の教育体制に移行し、より現場に近い技術・知識の還元而努力しています。引き続き、本学の教育活動につきましてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今回の酪農公開講座では「子牛の免疫システムの成熟と感染症」と題して大塚浩通准教授、「酪農経営を継続させるための繁殖のポイント」と題して中田健教授が講演致します。2人の先生は学内での教育・研究活動に加え、常に生産現場の最前線で熱心に仕事をしております。生産者や関係機関の皆さまに、広く役立つ情報が発信されるものと思います。本講座が皆さまにとって実り多きものとなることを願っています。

最後に、兵庫県と近隣地域の畜産業のさらなる発展をご祈念申し上げ、開催のごあいさつと致します。

## 産官学一体となって苦境を乗り切る



兵庫県酪農農業協同組合連合会  
代表理事会長 塩見 忠則

酪農学園大学主催による「第50回酪農公開講座」が兵庫県神戸市で開催されるに当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

日本経済は消費税引き上げの中、アベノミクスに対する期待からくる景気回復が実質的なものとして中小企業へ、地方へと浸透しつつあり、物価上昇も本格的になりつつあります。今後、景気回復が一般国民の家計にまで広がり、牛乳・乳製品の消費拡大へとつながっていくことを願うばかりであります。

一方、わが国酪農の現況は、環太平洋経済連携協定(TPP)交渉の先行き不透明な状況が酪農家の生産意欲を減退させ、さらに円安に伴う生産資材価格の高騰が酪農経営を圧迫しています。こうした中でも、北海道ならびに酪農県と呼ばれる生産県の生乳生産量が回復に転じていることは、われわれ酪農家の希望の光にも思えます。さらに昨今、生乳取引においても大きな変革が見え始めているのも事実であり、激動の時代を迎えている状況だといえます。

本県は生乳生産量こそ近畿圏最大の生産県ですが、酪農家が抱える不安要素は他県と同じであり、後継者問題、経営者の高齢化など何ら変わりはない上、都市近郊という立地条件による環境問題などもあり、克服すべき問題や悩みは尽きることがありません。その中で、本県の酪農家は「安全・安心」な良質乳を消費者に届けるため、関係者一丸となって生産基盤の維持、生乳の品質向上に日々努めています。

今回の酪農公開講座は「牛の飼育管理を考える—もうかる酪農を目指して—」であり、厳しい酪農情勢や経営状況を何とか打破し、いかに生き残るか—、その上で必要な生産性向上に向けた後継牛の生産・管理をテーマとして開催されることは本県酪農家のもとより、全国の酪農家ならびに関係者への強力な支援の一助となることを期待するところです。

最後に、酪農公開講座を本県で開催していただく酪農学園大学をはじめとした関係各位に心から感謝するとともに、この公開講座が盛会裡に終了することを祈念申し上げてごあいさつと致します。



# ～第50回酪農公開講座レポート～

11月19日に、酪農学園大学主催並びに本会共催の「第50回酪農公開講座」が神戸市舞子ビラで108名が参加し、盛大に開催されました。

この度のテーマは、「牛の飼育管理を考えるーもうかる酪農場を目指してー」と題して2名の講師をお迎えし、獣医学群 准教授 大塚先生には「子牛の免疫システムの成熟と感染症」について、獣医学群 教授 中田先生には「酪農経営を継続させるための繁殖のポイント」について講演していただきました。どちらの講演も参加者にとって非常に参考になったと思います。また、質疑応答では多くの酪農家が質問をし、アドバイスをいただきました。

今後も本会は、デイリーフォーラム等勉強会を予定しております。今回、残念ながら参加できなかった方々もぜひ参加下さいます様お待ちしております。



↑ 広い会場も参加者でいっぱい!



↑ 講演していただいた先生方

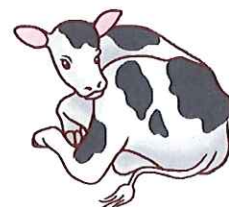


↑ 熱心にアドバイスを聞く酪農家さん



↑ 開会挨拶 田村 豊 学科長

兵庫県酪農農業協同組合連合会 指導課



# 平成27年兵庫県乳牛共進会入賞牛一覽

賞	審査番号	名号	住所	出品者	
名誉賞	1002	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート	
優秀賞	209	ハリマ ツネ アイオン サンテイエ	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校	
	604	ハリマ クイーン ノアル エリザベス	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校	
	702	ハリマ リコライス デンプシー レイ	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校	
	106	ESH アツウツド アーロン	南あわじ市	淡路島牧場	
優等賞	111	スーリン シルビア ミステイコール	南あわじ市	藤田 隆	
	102	ピツクアファーム MBB アテイック ゴールド	南あわじ市	木田 有	
	107	ジエムストーン プレミアム エスカレード	南あわじ市	山口 貴士	
	第 1 部	209	ハリマ ツネ アイオン サンテイエ	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校
		207	レスポアール ハーゲン ダツツ	南あわじ市	JS・AVF シンジケート
		202	OFJ MJ ソール リスパクション	南あわじ市	OFJ シンジケート
		205	ピツクアファーム キダノ アトニー ター	南あわじ市	高田 悟
	第 2 部	307	AVF サンダー GC アイボリー	南あわじ市	堤 茂樹
		305	スーリンワールド ヘウモントSP チャンピオン	南あわじ市	藤田 雄三
		302	スタンホープ アイオン ベコニア	南あわじ市	小林 重明
	第 3 部	406	AVF ロケットショック ゴールド	南あわじ市	堤 茂樹
		408	アパラツチ スパークリング マーカス	洲本市	赤井 正司
		405	ニューパーチ アイオン メモリー	南あわじ市	淡路島牧場
		407	ケンノウ アーキー スパークリング ペコ ホコ	加古川市	兵庫県立農業高等学校
	第 4 部	604	ハリマ クイーン ノアル エリザベス	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校
		702	ハリマ リコライス デンプシー レイ	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校
	第 6 部	705	ベルスマート LM ゴルチ アバンティエ ET	洲本市	栗山 勝行
		802	パクラマー インフラルージュ トニア RED	洲本市	斉藤 弘志
	第 7 部	902	パドジヨン JK エスカレード ジョーカー	南あわじ市	山口 貴士
		903	OFJ ガールズ ジェネレーション	南あわじ市	OFJ シンジケート
第 8 部	1002	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート	
	902	パドジヨン JK エスカレード ジョーカー	南あわじ市	山口 貴士	
第 9 部	1002	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート	
	702	ハリマ リコライス デンプシー レイ	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校	
第 10 部	802	パクラマー インフラルージュ トニア RED	洲本市	斉藤 弘志	
	903	OFJ ガールズ ジェネレーション	南あわじ市	OFJ シンジケート	
能力賞	1002	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート	
	1002	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート	
乳器賞	702	ハリマ リコライス デンプシー レイ	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校	
	802	パクラマー インフラルージュ トニア RED	洲本市	斉藤 弘志	
	903	OFJ ガールズ ジェネレーション	南あわじ市	OFJ シンジケート	
	1002	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート	

日 時 平成27年11月21日(土)  
 場 所 南あわじ市八木養宜上1  
 淡路島牧場内 特設会場  
 審査委員長 ジェネティクス北海道  
 業務部業務課長 人見 智亮 氏  
 審査委員 淡路農業技術センター  
 所 長 大川 浩一 氏

# 全酪連 酪農セミナー2016のご案内

全酪連は、平成28年1-2月に酪農セミナー並びにワークショップを開催します。  
是非、ご参加下さい。

## 1. テーマ

『近未来の酪農経営に備える』

～10年後のための酪農経営戦略～

## 2. 講師

ラリー・E・チェイス 博士 コーネル大学 名誉教授

## 3. 内容(予定)

### 酪農セミナー2016

#### 第1章 酪農産業の過去・現在・未来

□日米の酪農業界の変遷、将来に向けた準備・教育プログラム

#### 第2章 農場経営

□世代交代・農場継承の選択肢

□農場の自動化と選択肢

□農場の財務管理

#### 第3章 乾乳牛と子牛

□乾乳牛に対する暑熱対策の方法とその効果

□初乳に関する新情報

#### 第4章 高泌乳牛群の飼養管理

□高泌乳牛の特性と栄養・飼養管理

□事例検討と先人の格言

□最新栄養情報；新しいNDF概念

## 4. 開催日時と場所

2月 1日(月) 岡山セミナー 岡山国際交流センター

(セミナーの開会 10:00、閉会 16:00 となります)

## 5. 対象者と参加費

全酪連会員酪農家とその職員、公的指導機関、獣医師、コンサルタントなどの技術者の皆様を対象とします。

参加費は、セミナー・ワークショップそれぞれ1名様¥5,000(税込、テキスト・昼食代含む)です。

以上